

第52回体育祭 学級旗紹介【Aブロック】

1
A



私達1 Aの学級旗は、達磨をモチーフにして作りました。何故達磨にしたかという、それはAブロックの色が赤だったということと、達磨には勝負運を強くする力があるので達磨を選びました。

では、こだわったところについて紹介します。今回1 Aが作成した旗には、主に2つこだわったところがあります。1つ目は、左目が塗られていないことです。達磨は右目を先に願いを込めて塗り、願いが叶ったら左目を塗るという古くからの伝統があります。それに基づき、この旗も左目を塗らずに完成にしました。2つ目は、少し毛がはみ出ていることです。人工物を生きているように見せるため、毛を一定の範囲内に収めるのではなく、わざとハケを使い少しはみ出させました。そうすることで人工物に迫力が生まれ、生きているように見せています。

最後に1 A、そしてAブロックの皆にはこの学級旗を見て、自分を鼓舞し、Aプロ絶対優勝するという気持ちを改めて胸に手を当て感じてほしいです。その気持ちを精一杯出し切って、想いを共にしている周りの仲間と一致団結し、絶対にAブロックが優勝しましょう！！

2
A



今回、2年A組の学級旗のモチーフにしたのは「侍」です。今年の体育祭に侍のように正々堂々真剣に向き合い、優勝するという強い気持ちを込めました。そして、テーマは「団結」です。2年A組は個性的で団結力が強いクラスだからです。更に「心に炎をともし、最後まで全力で頑張る」という志を侍の心の部分に炎を描いて表現しています。下の炎には特に力を入れていて、白、黄色、橙、赤の4色を使い分け、立体感が出るように、様々な工夫をしています。侍を描く点で苦労した事は、空の赤から青への色のグラデーションや、炎の影を違和感なくリアルに見せることにこだわりました。

学級目標『スドえもん〜34のひみつどうぐ〜』には、「ドラえもんのように頼られ、間違っていることは指摘できて秘密道具のような個性で困っている人を助けることができる」という意味が込められています。今回の学級旗ではそれを意識して作成しました。

たくさんの想いが詰まった学級旗を掲げ、学級目標を意識して学年優勝、ブロック優勝に導きます！

3
A



私達3年A組の学級旗のモチーフは、ドラゴンです。ドラゴンをモチーフとして選んだ理由は、ドラゴンは自分の持つ力を自分のために、片や仲間のために力を使うというイメージを持っていたため、体育祭で自分のもつ力を自分の成長のために、学級のために使うというイメージを描きました。

配色は、目はB組をイメージした黄色、舌はC組のイメージである青色を取り入れて描きました。これは、この体育祭で相手をリスペクトして戦い抜くという意味を込めてこの配色にしました。

描くときに工夫した点は特に3つあります。1つ目は、赤と黒のグラデーションや舌をグラデーションにした点です。2つ目は、絵が立体的に見えるように歯の一本一本まで影をつけている点です。3つ目は、炎を立体的に描いた点です。この炎は、3年A組一人ひとりのやる気などを表しています。

第52回体育祭 学級旗紹介【Bブロック】

1
B



1年B組の学級旗のデザインは、「ライオン」になりました。ライオンは百獣の王と称されるだけでなく、その迫力ある姿勢から1番を取るという力強い思いを表現しています。具体的な工夫としては、空のグラデーションや月の周りのぼかし、そしてライオンの毛並みを様々な濃さの絵の具で描くことで、毛並みの質感を強調しました。またライオンの目を鋭く描くことで、更に迫力を引き出しました。特に見てほしい部分は、暗めの白や明るめの白を使って霞を描き、夜空に幻想的な雰囲気 연출したところです。

1年B組は、学級旗に込められた思いを胸に団結し、ブロック優勝、学年優勝を目指します！応援よろしくお願いたします！

2
B



2年B組の学級旗のモチーフは、麒麟です。麒麟は良いことがある前触れとして姿を現し、幸福の象徴とされています。儒教の開祖である孔子が生まれた時に麒麟が現れたという言い伝えがあり、「思いやりが幸福をもたらす」という意味も生まれたと言います。私たちは仲間を思いやり励まし合いながら活動し、その先にある幸せを仲間と分かち合いたいと思っています。

また、「聚蚊成雷」という四字熟語は私たちの体育祭の目標です。「聚」は仲間、「蚊」は虫という意味です。つまり、一つ一つが小さな力だとしても思いを一つにして集まれば、大きな力を生み出し、雷のように轟かせることができるという意味になります。学級旗の制作にあたっては、胴体の鱗模様やたてがみに立体感が出るように工夫しました。また、文字やモチーフの配色も相互に際立つようにしました。

2年B組全員で団結・優勝という幸せを手にしたという願いをこめて丁寧に制作を行いました。

3
B



3Bの学級旗のモチーフは、九尾狐です。名前の通り九尾狐は、九本の尻尾をもつ伝説の神獣であるとともに、中国に伝わる伝説上の妖怪です。九本の尻尾の理由として、悪霊退治専門の坊主、円海によって10本あった尻尾を一本切り離されてしまったと言う説があり、切り離されてしまった一本の尻尾を取り戻すためにたくさんの人を襲います。九尾狐は、長い年月を経て生きているため最強の妖怪とされています。

私達3Bの学級目標は「フォルティッシモ」というもので最強という意味があります。そのため、私達も附属中学校の最高学年として最強であり、敵を襲うような心で優勝を目指したいと思いました。

また、九尾狐の後ろに月を描きました。月は月だけでは光りません。太陽の光を反射して光っています。3BだけでなくBブロックのみんなと協力して光を放ち、Bブロ優勝を目指しましょう。

第52回体育祭 学級旗紹介【Cブロック】

1
C



私達1年C組は、鳳凰をコンセプトに学級旗を作成しました。鳳凰とは、想像上の鳥で桐の木に宿り徳の高い君子が天子の位につくと現れる瑞鳥とされています。鳳凰を選んだ理由は、鳳凰は徳と智慧の象徴とされた事や伝統的な道德理念から点を超えるものまで全てを繋ぐなどの意味があり、1年C組が鳳凰のように徳と智慧を身につけ、たくさんの人などと繋がっていきたいということからです。

鳳凰といえば金色や赤色のみというイメージが多いと思いますが、1つの色だけではなくたくさんの色を使う事で、1年C組34人の様々な個性を表現しました。色の塗り方では、特に羽の部分にこだわりました。納得のいかない時は何度も話し合いを重ね、より良い物に仕上げることができました。鳳凰を羽ばたかせていけるよう1年C組が団結していきたいと思います。

2
C



今回の2Cの学級旗では、「白狼（はくろう）」をテーマとしました。テーマである「白狼」は、古くから王者に他人を思いやる心があるときに現れるという意味があります。この意味から、辛いことがあってもお互いに思いやりの心を持って助け合える、そんなクラスとして優勝するという思いを込めました。

学級旗を描く上で特に力を入れたのは、白狼の凛々しさを表現することです。鋭い目つきや歯、毛並みや陰影にこだわり、白狼の力強く勇ましい姿を表現することができました。他にも月の周りのぼかし、背景のグラデーションや星、山のまだらな色合いなど細かいところにも力を入れたので、ぜひ注目してみてください。2Cの皆さん、今までの練習で挫折や辛いこともたくさんありましたが、全部本番で出し切って絶対優勝しましょう。

3
C



私達3Cの学級旗は、ホワイトタイガーをモチーフに制作しました。ホワイトタイガーは、王者の象徴といわれています。獲物を狙うホワイトタイガーのように“優勝を勝ち奪り、王者となれ”という願いを込めて、狩りの場面を描きました。また「Do it to win it」は、“勝つためにやれ”という意味です。個人、クラス、ブロック、それぞれが勝つために本気で練習に取り組み、勝利を掴みます。

この学級旗の制作において、こだわった部分はいくつかあります。そのうちの1つが、ホワイトタイガーの顔に目が行くようにしたところです。書き込み量に差を出したり、目の周りを輝かせたりしたところは特に見てほしい部分です。

私達、そしてこのホワイトタイガーの瞳は、優勝という一点だけを見つめて、青く光り輝いています。3Cのスローガンである“完全制覇”を成し遂げ、“王者”となりましょう。

青く輝くホワイトタイガーのように、優勝を勝ち奪れ！3C！

